

6 温泉利用施設立入検査

【水質環境科】

県下の温泉の実態を把握し、資源の枯渇、衰退を防止して資源の適正利用を図るため、平成6年11月から7年3月に214源泉(井戸水を含む)の立入検査を行い、そのうち188利用施設について温

度、湧出量、電気伝導度、 Cl^- 、硬度などを測定した。その調査結果は次のとおりである。なお残りの26源泉については静水位などを測定した。

温泉調査結果表

温泉地名	温度別利用源泉数			平均温度 ($^{\circ}C$)	湧出量 (l /分)	電気伝導度 ($\mu S/cm$)	Cl^- (mg/l)	硬度 (mg/l)	主な泉質
	<25 $^{\circ}C$	<42 $^{\circ}C$	42 $^{\circ}C$ ≤						
岩井	0	0	3	44.4	546	1,840	155.7	624	カルシウム・ナトリウム-硫酸塩泉
鳥取	1	4	13	44.3	971	4,193	833.4	305	ナトリウム-硫酸塩・塩化物泉
吉岡	0	0	3	51.5	870	564	68.7	39	単純泉
浜村	1	7	12	50.7	1,120	1,235	216.2	196	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
鹿野	0	0	8	60.9	871	1,043	271.1	47	単純泉
羽合	0	1	5	54.0	1,734	2,103	618.8	251	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
東郷	0	6	15	74.0	1,534	2,022	572.6	213	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
三朝	1	18	48	48.9	2,011	1,185	302.0	70	単純放射能泉
関金	1	9	8	42.8	335	600	94.1	31	単純放射能泉
皆生	0	1	15	67.2	4,179	12,329	5,495.7	3,876	ナトリウム・カルシウム-塩化物泉
その他	0	8	0	32.2	1,794	2,998	999.7	827	
計	4	54	130	55.1	15,964				

- (注) 1 泉温、電気伝導度、 Cl^- 、硬度は平均値。(総量を全湧出量で割ったもの)
 2 電気伝導度は20 $^{\circ}C$ における測定値。
 3 硬度は $CaCO_3$ に換算したもの。